

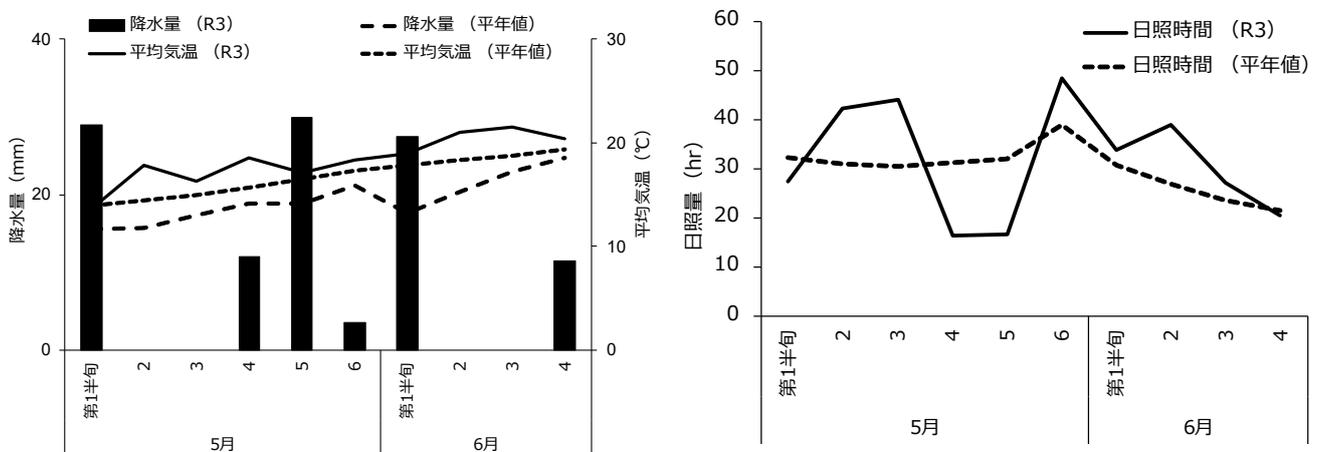
仙台稲作情報2021（第4号）

宮城県仙台農業改良普及センター TEL：022-275-8410 FAX：022-275-0296
<http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai> E-mail：sdnokai@pref.miyagi.lg.jp

栽培管理のポイント

- ▷目標茎数の確保後は、中干しを実施して茎数を抑制しましょう。
- ▷いもち病の早期発見、早期防除に努めましょう。

1 気象経過



2 管内の生育状況（6月21日の調査結果）

(1) 移植栽培（ひとめぼれ）

- ・平均気温が高めに推移しており、草丈及び茎数は前年を上回る生育となっています。葉色も概ね目安（GM値41～44）の値となっています。

表1 6月21日の調査結果

品種	地帯	場所	田植日	草丈 (cm)			茎数 (本/m ²)			葉色値 (GM値)		
				本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	仙台湾沿岸	仙台市宮城野区	5月15日	38.4	116	116	382	141	140	41.1	+1.5	-0.7
	北部平坦	大郷町鷲崎	5月12日	39.9	121	117	480	104	168	40.0	-1.4	0.5
	西部丘陵	仙台市泉区	5月13日	45.7	117	117	661	189	154	43.8	-1.2	0.5
	管内平均			41.3	118	117	507	145	154	41.6	-0.4	-0.1
ササニシキ	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5月11日	38.7	92	105	496	110	152	42.5	-1.9	+1.3
だて正夢	北部平坦	大郷町土橋	5月14日	41.6	116	124	303	82	104	40.0	-2.9	-0.7
	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5月18日	42.9	120	124	363	113	104	42.6	+5.4	-0.7
	管内平均			42.3	118	124	333	97	104	41.3	+1.3	-0.7
つきあかり	北部平坦	大郷町山崎	5月14日	57.5			342			42.3		
金のいぶき	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5月25日	33.0			193			43.5		

※平年比差は、平成30年から令和2年の3力年平均値との比較

(2) 湛水直播栽培

草丈は33.5cm（前年比103%）、茎数は177本（前年比68.6%）で、前回調査の値と比較すると順調な生育となっています。

※前号で出芽率を32%と記載しましたが、43%に訂正いたします。

表2 6月21日の調査結果

品種	地帯	場所	播種日	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉色値 (GM値)	
				本年	前年比 (%)	本年	前年比 (%)	本年	前年差
ササニシキ	北部平坦	大和町落合	5月3日	33.5	103	177	69	41.1	-1.1

※調査は令和2年度からの設置のため、平年値はありません。

3 本田管理

移植栽培

(1) 中干し

- ・中干しは、①土壌に酸素を供給し、根の活力を向上させる、②無効分げつの発生を抑制し、葉の受光態勢を良くする、③作土層の硬化を促進し、倒伏軽減や秋作業を楽にするなどの効果があります。目標茎数を確保したら早めに実施しましょう。
- ・中干しの期間は7～10日間程度で、田面に小さな亀裂が入り軽く足跡がつく程度とします。水はけの悪い水田や大区画水田では、排水をしやすいするために溝切りを行いましょう。
- ・中干しは遅くとも幼穂形成期前（ひとめぼれ：7月上旬頃）に終了し、終了直後は走り水程度として徐々に湛水状態に戻します。

目標茎数

・ひとめぼれ	410本～460本/m ²
・ササニシキ	480本～510本/m ²
・だて正夢	350本～400本/m ²
・金のいぶき	440本～490本/m ²

(参考) 自分のほ場のm²当たりの茎数を確認する方法

生育が中庸な連続10株程度の茎数を数えて「株当たり平均茎数」を計算すると、下記の表から「m²当たり茎数」を求めることができます。

「株当たり平均茎数」が20本だとすると、坪70株植えの場合、「m²当たり茎数」は424本となります。

株当たり 平均茎数	m ² 当たり茎数 (本)		
	坪70株植え (21.2株/m ²)	坪60株植え (18.2株/m ²)	坪50株植え (15.2株/m ²)
20本	424本	364本	304本
24本	509本	437本	365本
28本	594本	510本	426本

(2) 病虫害防除

①いもち病

- ・補植用残苗は本田でのいもち病の発生源となるため、土中に埋める、裏返すなど速やかに処分しましょう。

(参考) 病虫害防除所による残苗調査（6月1日～4日）

仙台普及センター管内の調査ほ場59筆うち、5筆で残苗の放置を確認（残苗放置筆率8%）。葉いもちの発病を確認したほ場は0筆。

- ・残苗を処分する際は、いもち病が発生していないかを確認し、発生があった場合は本田での発生にも注意しましょう。
- ・箱施用剤等による予防防除を行った場合でも、本田で発病が見られた場合は速やかに茎葉散布剤で防除しましょう。

- ・田植時に箱処理剤を使用していない場合は、6月中下旬に水面施用剤（粒剤）による予防防除を必ず行いましょう。
 - ・BLASTAM（ブラスタム）で葉いもちの感染好適条件が出現を確認することができます。ほ場の見回りに活用しましょう。
- ※BLASTAMとは、アメダスデータを基に葉いもち感染好適日を推定するシステムモデルです。推定結果は病虫害防除所のサイトをご覧ください。<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html>

②斑点米カメムシ類

- ・斑点米カメムシ類の発生を抑制するため、稲の出穂15～10日前（7月中旬）までに休耕田や土手・畦畔等の除草に努めましょう。イネ科雑草が出穂しないように草刈りをするのが有効です。
- ・水田内のヒエやホタルイ類の雑草も、稲の出穂前にカメムシ類を水田に呼び寄せる増殖源となることから、残草することのないように水田内の雑草種と葉齢を確認し、適切な剤を適期に散布しましょう。



県内の主要種アカスジカスミカメムシ(体長4.6～6mm)

(3) 雑草防除

ほ場に残っている雑草の種類と葉齢を確認し、適切な剤を選んで適期に処理しましょう。

湛水直播栽培

(1) 水管理

- ・今年産は茎数が不足しているほ場が散見されます。分けつの発生を促すため、浅水管理を行いましょう。
- ・湛水直播栽培では播種深度が浅く、稲体が株もとから倒れる「転び型倒伏」が発生しやすいので、徹底した中干しが必要です。目標茎数を確保したら中干しを実施しましょう。

(2) 葉いもち

直播栽培は移植栽培より生育ステージが遅く、全般に葉色が濃く推移しやすいことから、葉いもちが発生しやすい傾向があります。種子に薬剤処理をしていない場合や播種時に土中施用をしていない場合は、6月下旬に水面施用剤（粒剤）を散布するとともに、ほ場を見回り、早期発見に努めましょう。

5 東北地方の向こう1か月の天候の見通し（6/17仙台管区气象台発表）

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすい2週目の気温は高いでしょう。
- 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

■宮城県農薬危害防止運動実施中（令和3年6月1日から令和3年8月31日まで）

- ・ラベルに記載されている適用作物、使用時期、使用方法等を十分に確認しましょう。
- ・散布後には農薬の使用履歴を記帳しましょう。
- ・最新の農薬登録情報は、農林水産省消費安全技術センターのホームページで確認することができます。

■春の農作業安全確認運動実施中（令和3年4月1日から令和3年6月30日まで）

運動スローガン 「見直そう！農業機械作業の安全対策」

死亡事故の発生割合が高い乗用型の農業機械の作業におけるシートベルトやヘルメットの着用徹底など一層の事故防止に取り組みましょう。

次回の稲作情報第5号は、7月1日に実施する生育調査の結果をもとに7月2日頃の発行となります。